

県産業廃棄物最終処分場建設に反対する連絡会は 会員を募集しています

2020年7月19日、私たちは「産廃問題を考える会準備会」を立ち上げました。

会では、今回建設が予定されている産業廃棄物最終処分場の前例である「エコフロンティアかさま」の見学会や、7月26日にはゴミ弁連（たたかう住民とともにゴミ問題の解決をめざす弁護士連絡会）坂本弁護士を講師に招いて学習会を開催し、その様子は複数の新聞で報道されました。さらに処分場そのものの問題点や、暮らしへの影響を調べると同時に、市民の皆さんの声を集めてきました。

「日立市内の中心部を大型トラックが毎日200台も往来するなんて考えられない」「日立市に県の産廃処分場は必要ない」「地域住民が安全に暮らすためにも反対します」「住民を無視した計画者側の勝手な都合であり、反対する」。

私たちの活動はまだ始まったばかりですが、8月時点ですでに300通近くもの声が届いています。こうした市民の皆さんの声を受け「産廃問題を考える会準備会」から「県産業廃棄物最終処分場建設に反対する連絡会」と会の名前を変え、建設を止めたいと考えている方々と力を合わせて県や市への請願活動や署名活動を行ってまいります。

茨城県が処分場候補地を「日立市諏訪町」と決定した今、日立市の回答にすべてが掛かっています。

日立市を動かすことができるのは、そこに暮らす市民の声だけです。

どうか、皆さんの力を貸してください。

会にご賛同頂ける方は下記へ、氏名、住所、電話番号、メールアドレスをご記入ください。

頂いた個人情報は「県産業廃棄物最終処分場建設に反対する連絡会」の活動目的以外には一切使用いたしません。

会費は年間1,000円となります。

頂いた会費はこの活動に必要な経費（調査費、資料作成印刷代、イベント時の会場費など）に充てさせていただきます。

氏 名

住 所 〒

電話番号

メールアドレス

ご賛同頂き深く感謝いたします
ご記入頂いたこの用紙はお近くの連絡会スタッフへお手渡しく下さい
会計係より領収書を発行させていただきます